

豪雨から街を守る下水道

街が浸水しないようにさまざまな対策をしています



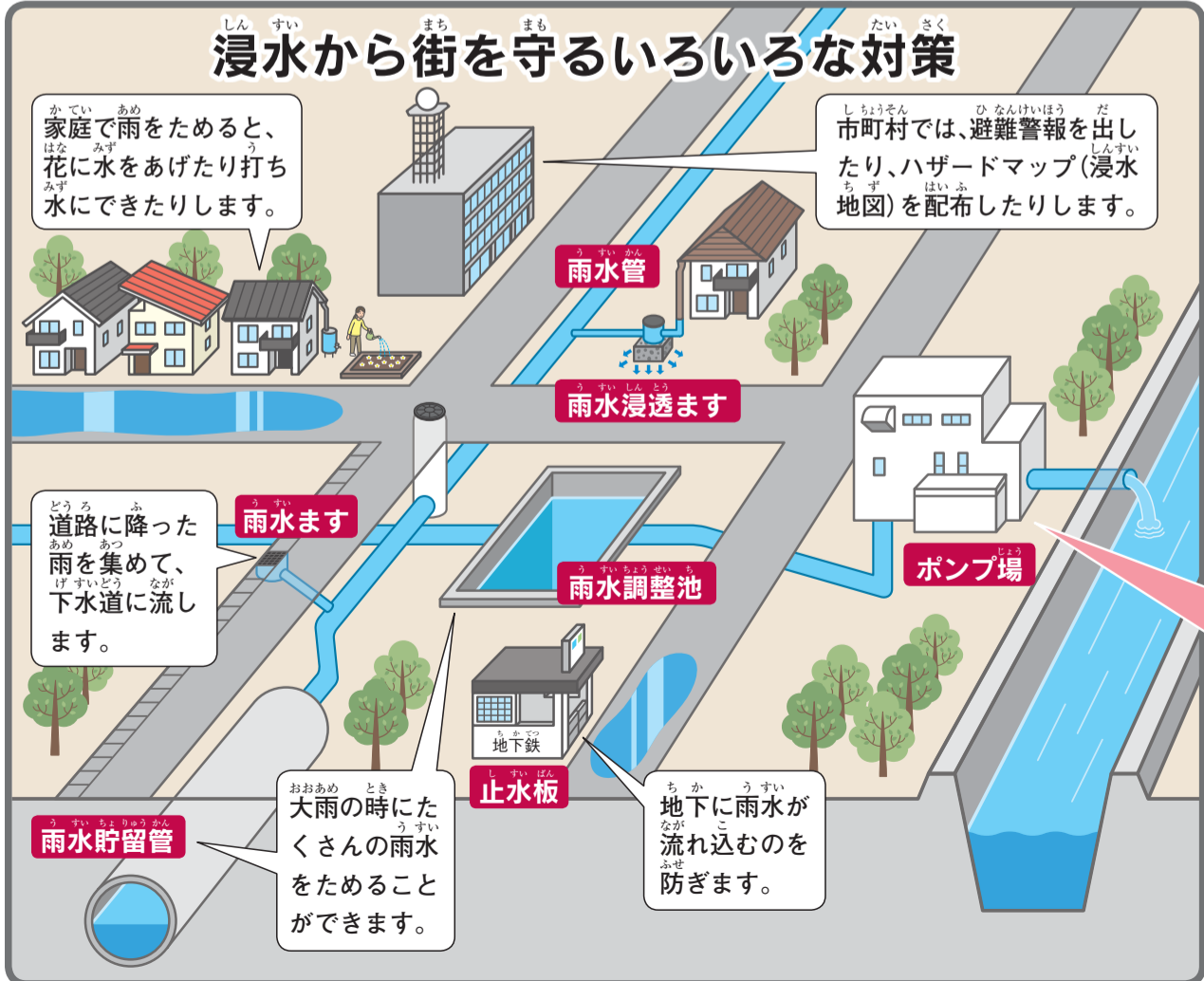
大雨が降るたびに、排水が追いつかず、浸水。

2007年

ほとんど浸水しなくなりました。

雨水貯留管が完成

貯留幹線



近年、豪雨による街の浸水が、全国各地で、たびたび発生しています。

街に降った雨水を集めて流す下水道や河川に、大量の雨水が一度に流れ込むとあふれます。

そこで下水道に雨水貯留管を備えて、雨水をしばらくためて、海に運ぶなどして、浸水から、街を守っています。

監修 国土交通省水管理・国土保全局下水道部 協力 21世紀の下水道を考える協議会

